

* 別居を考えている皆さま・別居中の皆さまへ *

婚姻費用(生活費や養育費等)の分担

- ・別居をしたときには、お互いの収入等に応じて、相手に、**自分の生活費や自立していない子どもの養育費等(婚姻費用)の一部**を請求することができます。
- ・話し合いができないとき、まとまらないときには、家庭裁判所に**調停**の申立てをすることなどができます。

〈調停手続の概要に関する裁判所のHP〉 →



〈婚姻費用の金額の目安に関する裁判所のHP〉 →



親子交流(面会交流)

〈法務省パンフレットはこちら〉 →



- ・**親子交流(面会交流)**とは、子どもと離れて暮らしている親が、**子どもと定期的、継続的に会って話をしたり、電話や手紙等の方法で交流すること**をいいます。
- ・子どもがいる場合は、その**健やかな成長のために**、面会交流について**しっかりと話し合う**ようにしてください。

※法務省パンフレット「子どもの養育に関する合意書作成の手引きとQ&A」は【市民課・3番窓口】にも用意してありますので、必要な方はお声かけください。

児童手当の受給者の変更

- ・離婚に向けて別居していて生計を同じくしていないときは、児童手当は、**児童と同居している人**に支給されます。また、配偶者からの暴力を理由に別居している場合も、受給者変更できることがあります。
- ・受給者変更の手続の詳細は、【子ども課子育て支援係・6番窓口】(公務員の場合は勤務先)に確認してください。

家庭の相談窓口

- ・夫婦、親子、扶養など家庭の問題についてお悩みがある方の相談窓口を設置しています。家族関係の改善に向けてのアドバイスを受けたり、別居中の生活で困っていることなどについて相談することができます。※**相談料無料**

子ども家庭総合支援拠点(子ども課内・6番窓口) 電話0278-22-0874(直通)
電話相談・来所相談 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)8時30分～17時

そのほか、ひとり親の支援等について、詳しく知りたい場合は【子ども課子育て支援係・窓口6番】にご相談ください。

電話：0278-23-2111 内線3121・3122・3123

市ホームページは
こちらから →



DV(配偶者からの暴力)相談窓口

- ・配偶者から身体や心が傷つくようなことをされたら、それはDVです。我慢をしたりひとりで悩まないで、相談してください。

市民協働課市民相談係(11番窓口) 電話0278-23-2111 内線3056

※離婚を考えている方は、裏面もご覧ください(法テラスなどの問い合わせ先も記載)

* 離婚を考えている皆さまへ *

財産分与

・離婚をしたときは、相手に対し、夫婦で取得した財産の清算を請求し、**お二人の財産を分ける**ことができます。

・金額等について、話し合いができないとき、まとまらないときには、家庭裁判所に**調停**の申立てをすることなどができます。

〈財産分与に関する
法務省のHP〉 →



※離婚後2年間の期間制限あり

年金分割

・離婚した場合、**お二人の婚姻期間中の厚生年金を分割**して、それぞれ、自分の年金とすることができます。

〈年金分割手続の詳細〉 →



※離婚後2年間の期間制限あり

子どもがいる方へ

○親権者

・未成年の子どもを持つ夫婦が協議離婚するときは、話し合いで**親権者を定める必要**があります。**子どものために、しっかりと話し合う**ようにしてください。

〈離婚に関する法務省のHP〉 →
(Q & Aや養育費解説動画、養育費と面会交流のパンフレット等が掲載されています。)



○養育費

・**養育費**とは、**子どもが自立する(例えば大学等を卒業する。)**までに**必要な費用**を意味し、衣食住に必要な経費、教育費、医療費などがこれに当たります。

・養育費を確実に受け取るためには、**公正証書等による取り決めが有効**です。養育費の取り決めに関する**公正証書等の作成費用の補助制度**もありますので【子ども課子育て支援係・6番窓口】にご相談ください。

○親子交流(面会交流)

・**親子交流(面会交流)**とは、子どもと離れて暮らしている親が、**子どもと定期的、継続的に会って話をしたり、電話や手紙等の方法で交流**することをいいます。

・**養育費**や**親子交流**についても、**子どもの健やかな成長のために、しっかりと話し合う**ようにしてください。

〈養育費に関する
裁判所のHP〉 →



○児童扶養手当

・離婚し、子どもをひとりで育てる方は、**児童扶養手当**を受給できる場合があります。

・受け取れる金額等は、受給される方の所得や監護・養育する子どもの人数等に応じて異なります。詳細については【子ども課子育て支援係・6番窓口】に確認してください。

※児童手当の受給者変更については裏面をご覧ください

○医療費助成

・ひとり親家庭の子どもと母(父)の保険医療費の窓口負担分が**無料**になる場合があります。【国保年金課医療年金係・3番窓口】に確認してください。

(問い合わせ先)

○自治体の**家庭相談窓口**について知りたい方や**DVにお悩みの方**は、裏面もご覧ください。

○法的トラブルについてのお問合せは**日本司法支援センター(法テラス)**へ。 →



チルドレン・ファースト

○**法務省のHP**では、離婚をするときに考えておくべきことを紹介しています。 →



○ひとり親家庭への支援策については、**こども家庭庁のHP**もご参照ください。 →

